

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	徳永
	全体計画						経費区分		義務的経費		内線	3642
事務事業名	4280 児童手当等支給事務費											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	02020900 子育て環境の整備											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030201 民生費・児童福祉費・児童福祉総務費										
	事業	030000 児童手当等支給事務費										
事業目的						事業概要・効果						
児童手当等の支給による児童の健全育成 法定事務						児童手当・児童扶養手当等の支給の適正な事務の執行						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	児童手当等支給額 延べ79,789人 881,755,000円 児童扶養手当延受給者数 5,071人 190,978,930円
平成26年度 予定	平成27年度 予定
児童手当等支給額 延べ81,000人 890,000,000円 児童扶養手当延受給者数 約5,100人 190,000,000円	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		4,566	4,920
特定財源	国庫支出金	175	159
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		4,391	4,761
人員数(人)	正規職員	0.0	1.0
	嘱託職員	1.6	0.6
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	6,858.0
	嘱託職員	4,360.0	1,635.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,360.0	8,493.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.3
総額		8,926.0	13,413.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	313	印刷製本等
13節 委託費	1,613	児童扶養手当等支給業務委託料
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,640	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	394	
13節 委託費	1,220	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	3,306	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	法定事務	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	法定事務の執行に必要不可欠	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	効率的に運用されている	

振り返り（決算年度の取組み課題）
無し

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

国の制度に沿って、適正な事務執行ができた。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

国の制度に沿って、適正に事務執行されている。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--